千葉県の誇る"千葉交響楽団"が 山下一史による荘厳なタクトとともに 君津市出身のサクソフォニスト貝沼拓実を ソリストに迎えて贈る芳醇のプログラム!!

バーンスタイン キャンディード序曲

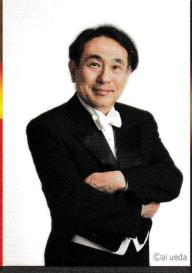
内小協奏曲

〈アルトサクソフォン:貝沼拓実〉

ヴォルザーク 『曲第 9 番「新世界より」

13:45 よりプレトークを 開催いたします。

指揮



第22回日本管打楽器コンクール サクソフォン部門第2位入賞 第4回アドルフ・サックス 国際コンクール 第3位入賞



管弦楽 千葉交響楽団



開演 4:U (日) [開場13:15]

13:45より山下一史氏によるプレトーク開催

津市民文化ホール 大ホール 全席指定 -般3,500円 高校生以下 1,000円

6月29日(土)

文化ホールでは発売日初日は午前 9 時より オンライン予約と窓口販売(オンラインと共通在庫) 13 時より電話受付を開始します

- ◆未就学児の入場はご遠慮ください ◆無料駐車場 840 台完備 ◆終演後に JR 君津駅まで臨時有料バスを運行します

君津市民文化ホール 写真のファミリー チケットぴあ (Pコード: 156-191)

**2**0438-23-5511

君津市民文化ホールのホームページから チケットがオンライン購入できます!!

http://www.kimibun.jp/ にアクセスして ♥ オンライン予約 をクリック!

問合せ: 君津市民文化ホール 20439-55-3300 http://www.kimibun.jp/

主催:千葉県/公益財団法人君津市文化振興財団/虹の音楽会

後援:安房・上総地区吹奏楽連盟/株式会社コンドー楽器

### 山下一史 指揮·音楽監督 YAMASHITA kazufumi

桐朋学園大学卒業後、ベルリン芸術大学に留学。1986 年ニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで優勝。1985 年 12 月よりカラヤンの亡くなるまでアシスタントを務める。その後、ヘルシンボリ響(スウェーデン)首席客演指揮者、九響常任指揮者、大阪音大ザ・カレッジ・オペラハウス管常任指揮者などを歴任、2008 年 4 月同団名誉指揮者就任。2006 年仙台フィル指揮者、2009 年 4 月から 2012 年 3 月まで同団正指揮者。2011 年にはシューマン:歌劇「ゲノフェーファ」日本舞台初演。その他水野修孝作曲歌劇「天守物語」を指揮するなど、オーケストラ、オペラの両面で着実な成果を上げている指揮者として注目を浴びている。2016 年 4 月よりニューフィルハーモニーオーケストラ千葉(現・千葉交響楽団)音楽監督就任。以降、同楽団の評価を高めている。2018 年 4 月より東京藝術大学音楽学部指揮科教授。



C)ai ueda

# **貝沼拓実** サクソフォン KAINUMA takumi

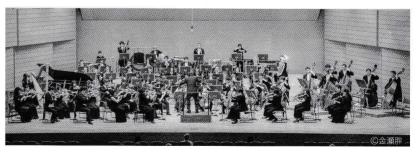
千葉県出身。君津市立君津中学校、千葉県立木更津高等学校を経て東京藝術大学音楽学部器楽科に進学。同大学を首席で卒業し、同大学大学院修士課程修了。学内にて安宅賞、アカンサス音楽賞を受賞。第 22 回日本管打楽器コンクール・サクソフォン部門第 2 位入賞。2006 年には世界最高峰のサクソフォンコンクール、第 4 回アドルフ・サックス国際コンクール(ベルギー・ディナン)に於いて第 3 位に入賞し、国際的にも高い評価を得る。翌 2007 年に東京・浜離宮朝日ホールにてデビューリサイタルを行い好評を博す。クローバー・サクソフォン・クヮルテット、テナーサクソフォン奏者として各地でリサイタル等の活動を行っており、キングレコードよりCD



「CLOVER」「Precious」(レコード芸術誌特選版)「ゴルトベルク変奏曲」をリリース。シエナ・ウィンド・オーケストラのテナーサクソフォン奏者としても文京シビックホールを拠点に演奏活動をしており、定期演奏会のほか全国各地での公演、音楽祭やイベントへの参加、音楽鑑賞教室等の青少年育成事業等への出演などで活躍している。これまでにサクソフォンを野原武伸、冨岡和男、須川展也、の各氏に、室内楽を中村均一氏に師事。現在東京藝術大学、洗足学園音楽大学、くらしき作陽大学、尚美ミュージックカレッジ専門学校ディプロマ科の非常勤講師として後進の指導にもあたる。

# 千葉交響楽団 CHIBA Symphony Orchestra

千葉交響楽団は、千葉県唯一のプロオーケストラであり、前身であるニューフィルハーモニーオーケストラ千葉の 31 年間の活動を引き継ぎ、2016 年 10 月に千葉交響楽団と改称した。千葉県内の音楽文化の創造・発展に寄与することを使命とし、定期演奏会とニューイヤーコンサー



トを主催するほか、県民芸術劇場など県内で毎年およそ 20 回のコンサートに出演し、音楽の素晴らしさを県民に伝えている。もうひとつの主要な事業である千葉県及び各市町村教育委員会の共催による次代を担う子どもたちに向けての音楽鑑賞教室は、毎年 50 校ほどで行っているほか、幼稚園や特別支援学校での演奏や室内楽を加えると、年間の演奏会は 150 回ほどになる。

2016 年 4 月からは音楽監督として山下一史を迎え、その年 5 月の第 99 回定期演奏会「山下一史音楽監督就任記念コンサート」では、熱気あふれる演奏で観客を魅了、以降の演奏会でも多くの聴衆に感動を与えており、「おらがまちのオーケストラ」を掲げて、あらたな挑戦を始めている。